

倉谷卓

1984年山形生まれ。

近年の個展に『Ghost's Drive』(ニコンサロン、2018)、

『Photographic Violence』(Hasu nohana、2017)。

グループ展に『ふたりとふたり』(Kanzan Gallery、2019)、

「Pets Friends Forever」(Deutsches Hygiene-Museum、2017-2018)など。

倉谷卓展
「アリス、
眠っているのか？」

2019.10.6 - 19 at Hasu no hana



2018年9月。約1ヶ月半に渡り、空き家だった家の一しかし前日まで生活していたと言っても過言ではないくらい生活臭漂う部屋の片付けを行った。1F2F合わせて6つの部屋は全て空になり2018年11月改装に着手。片付け期間に写真家 倉谷卓は何度となく通い、静かに家を眺めていた。

2019年10月6日(日)～19日(土)、Hasu no hanaでは2回目の紹介となる倉谷卓の個展「アリス、眠っているのか?」を開催いたします。

倉谷卓は、日本写真芸術専門学校を卒業後、2011年塩竈フォトフェスティバル2011写真賞で大賞、「コンテンポラリーアートとしての写真」の若き才能を発掘・育成することを目的に、2011年よりスタートしたTOKYO FRONTLINE PHOTO AWARDでは、2012年入賞、13年・14年と連続で審査員賞を受賞を果たしている。

近年は、他者が何らかの目的のために撮影した写真を複写したり、SNSなどを通じ投稿(発表)された画像を扱うなどの手法で、現代の社会において、どう写真が扱われ、捉えられているか、写真家はどうかアクションすべきかというスタンスで制作に取り組んできました。

町に貼られた迷いペットを探すチラシ、マッチングサイトに載せられたトラとのセルフイー写真、民家の壁に貼られた巨大な犬の写真、動物の写真を起点に、その周縁から写真とは何か?という模索と考察してきた倉谷卓。本展「アリス、眠っているのか?」では、写真そのものから離れ、レディ・メイドでのインタレーションを発表いたします。

倉谷卓 展「アリス、眠っているのか?」

会期:2019年10月6日(日)～19日(土)

open:月・火・土・日 11時～18時

水・金 15時～21時

close:10日(木)、12日(日)、17日(木)

入場料:500円(高校生以下無料)

作品購入の場合は入場料は返金。

問合せ:e-mail hasucafe@sw.sub.jp

tel:050-3592-0799

HP:www.hasunohana.net

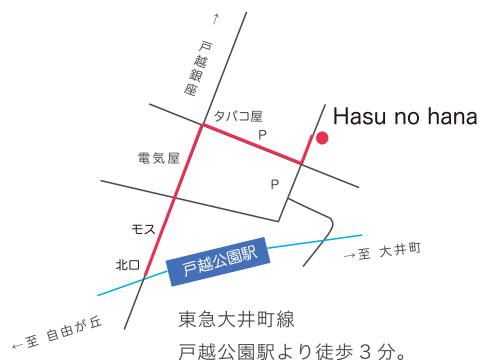
会場:Hasu no hana

住所:品川区戸越5-8-19

map以外のアクセス

東急池上線戸越銀座駅より徒歩10分。

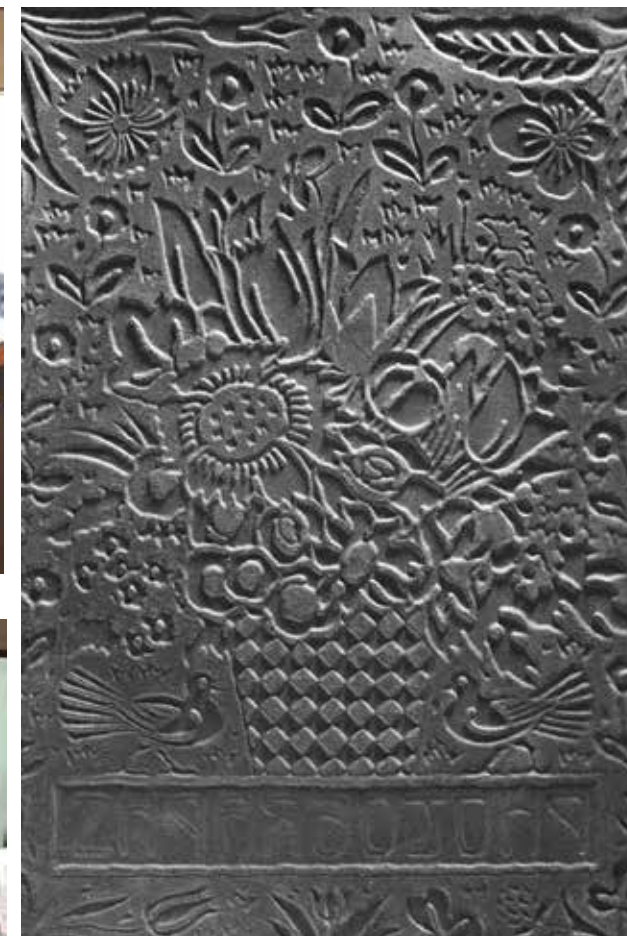
都営浅草線戸越駅より徒歩7分。



1.



2.



3.

表紙:『EPITOGRAPH』

1.2:参考資料 撮影:kazue fukuma

3.:『You will be called "A PHOTOGRAPH"』

写真は現実の時間と近しく結び付いている。ゆえに、それは過去や未来へのワームホールとなることがある。

元民家を改装して造られた Hasu no hana の空間。残置されていたかつての住人が撮った写真、その中から着目したある被写体。

それらを拠り所に『記憶と写真』、『愛着と共感』についての考察を展開しようと思う。

倉谷卓